



# 常陽中だより

令和3年 12月 20日  
尼崎市立常陽中学校  
校長 徳山 壮一 No.13

## 修学旅行 (12/9~10) in 長崎

『ばり楽しか修学旅行 ~100の笑顔を作りだそう~』  
のスローガンのもと、長崎へ。

ハウステンボスでの班別行動、長崎原爆資料館の見学、平和記念公園での平和の集い、太宰府天満宮での合格祈願。修学旅行を通して、多くのことを学び、学級・学年の仲間、そして、先生方との絆をさらに深めることができました。中学生として大きく成長することのできた2日間でした。心に残る最高の思い出となりました。

新型コロナウイルスの感染が拡大し、市内の多くの中学校が日帰りの修学旅行に変更する中、3年生の先生方は、絶対にあきらめませんでした。皆さんを「絶対に長崎に連れていく！」という



熱い情熱で、何度も会議を開き、現地へ足を運び、準備を整えて下さいました。3年生の皆さんは、こんなにも皆さんのことを愛してくれる先生方に囲まれて幸せです。また、保護者の皆様のご理解とご支援があったからこそ修学旅行に行くことができました。保護者・先生・仲間……。すべてに感謝できる生徒に！

## チーム常陽の活躍



○尼崎市中学校 軟式野球 1年生トロフィー争奪大会

予選の部 VS 塚口 0-3 ●  
VS 大庄北・立花 0-2 ●



○この人の自主学習ノートがすごい 2年生の部

柳原 知優 (2-1) 越江 美友 (2-1)  
吉武 未侑 (2-2) 樋口 琴音 (2-2)  
勢志 ひなた (2-2) 山根 有可里 (2-3)



## 第39期 生徒会執行部

会長 山元 菜緒  
副会長 矢内 莉央  
文化委員長 牧元 いるか  
体育委員長 吉田 拓海  
図書委員長 葛西 渚月  
環境委員長 前原 勇飛  
執行委員 大橋 愛咲  
保田 陽輝

12月7日(火) 生徒会役員選挙で当選したメンバーです。これまでの先輩方が築いてきた伝統を引き継ぐとともに、新しい事に積極的に挑戦し、さらに素晴らしい常陽中学校を作り上げていきましょう。学校のリーダーとしての活躍を期待しています。

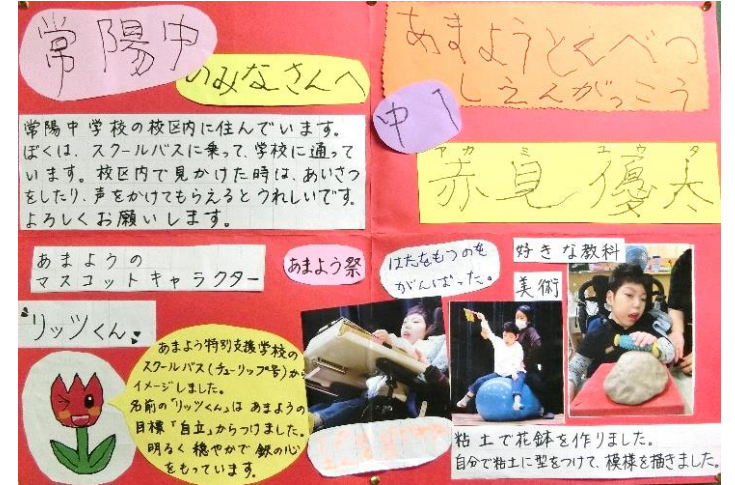
第38期の生徒会執行部の皆さん。お疲れ様でした。朝のあいさつ運動、生徒会新聞の作成、朝礼の司会、行事の運営など、常陽中学校を素晴らしい学校にするために本当によく顔晴りました。執行部の皆さんのおかげで全校生徒の皆さんが充実した学校生活を送ることができました。学校のリーダーとして、立派に責任を果たすことができました。



ありがとうございました

## 赤見優太君 お手紙 あいがとう

あまよう特別支援学校に通学している赤見 優太(あかみ ゆうた)君は、中学校になってから、常陽中学校の校区に引っ越してきました。だから、小学校の時に仲良くしていたお友達が近くにいません。全校生徒の皆さん。赤見君に出会ったときには、恥ずかしがらず、「お手紙をくれてありがとうございました。」と積極的に声をかけて下さい。



### 今月の言葉

# 叱られる事は 愛されている事



毎日学校で生活していれば、ほめられる事ばかりではなく、叱られる事がたくさんあります。そして、叱られた事に対して腹が立ったり、不愉快になったりすることもあると思います。2年前に卒業した生徒会長は、「先生方、一杯叱ってくれてありがとう。たくさん叱られたということは、私たちは、たくさん愛されていたんだと思います。」という言葉を残しました。叱られた事の本当の意味をよく考えれば、叱られた事にもありがたさ、愉快さを感じることができるのではないのでしょうか。叱られる事は、愛されている事です。叱られた事の本当の意味を考え、自分の成長に生かすことのできる生徒であってほしい。そして、叱られた事に感謝できる生徒であってほしい。12月13日 朝礼 校長講話